

Link

令和8年度
第1号



Contents 目次

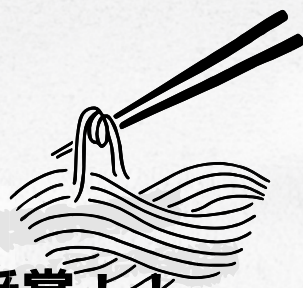
- | | | |
|--|---|----|
| ●組合トピックス (有限会社井上製麺) | | 12 |
| ●中小企業向け補助金・支援制度 | 1 | 13 |
| ●情報連絡員会議/諸富家具コレクション | 4 | 14 |
| ●TOMATOplus企業組合 (小規模事業者組織化指導事業視察)/県・経済センサス調査 | 5 | 15 |
| ●BCP成果発表会 | 6 | |
| ●佐賀県中小企業青年中央会PRESS R08-01 | 7 | |
| ●景況NEWS 令和8年1月~2月 | 8 | |
| ●賛助会員募集のご案内 | | 12 |
| ●桂のかから版⑫/組合Q&A | | 13 |
| ●中央会の活動動向 | | 14 |
| ●行事予定/事務局機構図/編集後記 | | 15 |
| ●【連載】SAGALしてみらんね 寄ってみらんね (有限会社菓心まるいち) | | |

NO.275

有限会社井上製麺

第38回 優良ふるさとコンクール

(一財) 食品産業センター会長賞 受賞！！



(有)井上製麺

代表取締役 井上義博 様

優良ふるさと食品中央コンクール

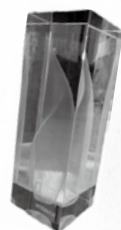
一般財団法人食品産業センターが主催し、地域の特徴を活かして生み出された優れた食品を広く紹介することで、品質向上や新たな商品開発の促進を目的とした取り組みです。佐賀県では、佐賀県食品産業協議会から(有)井上製麺様が佐賀県代表として参加しました。

本コンクールに出品された食品は、地域性や商品特性、味や見た目、表示や包装の工夫、さらには販売実績の伸びなど、多角的な観点から審査され、農林水産大臣賞をはじめとする各賞授与をもって地域の魅力を発信する優良事例として広く紹介されます。そんな全国各地の数ある食品の中から(有)井上製麺の神そうめんが食品産業センター会長賞を受賞されました！

受賞した「神そうめん」は、原料と環境への配慮から佐賀県産小麦を使用し、輸送時のCO₂排出を抑えるとともに、削減しきれない分は県有林保全によるカーボンオフセットで補うことで、日本初の「CO₂排出ゼロのそうめん」を実現しました。一方で、佐賀県産小麦は年ごとに品質が変わるため、安定した品質を保つために細やかな工夫と調整を重ねてまいりました。

また、海外展開を見据え、パッケージデザインも35年ぶりに刷新。手書きの筆文字や紅白の意匠で日本らしさを表現し、機械式製麺のギアを象徴するスピログラフと御神札のモチーフを組み合わせることで、新しさと懐かしさをあわせ持つデザインに仕上げました。

デザイン面でも、香港の GLOBAL DESIGN AWARDS 2025 WINNERを受賞。おいしさはもちろん、美しさにまでこだわり抜いた、神の白糸「神そうめん」を、ぜひ一度ご賞味ください。



受賞トロフィー

受賞食品 神の白糸 神そうめん



神埼そうめん協同組合

〒842-0002

佐賀県神埼市神埼町田道ヶ里2536-7

TEL：0952-52-1239

FAX：0952-53-3852



有限会社井上製麺

〒842-0123

佐賀県神埼市神埼町の1779

TEL：0952-52-2625

FAX：0952-52-2628



取材にご協力いただいた井上様、
ありがとうございました

中小企業向け補助金・支援制度のご案内

～設備投資・人材確保・DX推進などに活用できる主な制度を紹介～

中小企業を取り巻く環境は、原材料価格やエネルギー価格の高騰、人材不足、デジタル化への対応など大きく変化しています。国や佐賀県では、こうした課題に対応するため、設備投資や人材確保、生産性向上などを支援する各種補助制度を実施しています。

本号では、組合や組合員企業の皆様が活用できる主な補助制度をご紹介します。

佐賀県の主な補助金

第4弾 多様な人材確保環境整備事業費補助金	
概 要	多様な人材が安心して活躍できるような職場環境の整備を支援
補助対象	女性専用更衣室、従業員の暑熱対策のための空調の導入、従業員専用トイレの改修、外国人を受け入れるための社員寮の改修、職場内Wi-Fi整備 等
公募期間	令和8年5月7日～6月8日
補 助 率	2/3以内（伝統的地場産品製造事業者等：3/4以内）
補 助 額	50万円～200万円
要 件	売上減少要件または賃金UP要件あり
詳細・問い合わせ先	HP：https://sagaperch.jp/news/000343.php 佐賀県産業イノベーションセンター補助金事務局 TEL：0952-37-1688



佐賀型カーボンニュートラルチャレンジ設備投資促進事業費補助金	
概 要	県内企業のカーボンニュートラルに向けた設備投資を支援
公募期間	～令和8年6月1日
補助対象	温室効果ガスの排出量削減が見込まれる省エネ設備等の導入や更新 (例) 高効率ボイラ、産業ヒートポンプ、高効率空調、遮断・断熱塗料/シート、業務用給湯器、冷凍冷蔵設備など ※太陽光発電設備、蓄電池、地中熱空調設備、車両は補助対象外
補 助 率	2/3以内
補 助 額	200万円～1,000万円
要 件	温室効果ガス排出量の算定
詳細・問い合わせ先	HP：https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003118427/index.html 佐賀県 産業グリーン化推進グループ 産業グリーン化担当 TEL：0952-25-7380



佐賀県宅配ボックス設置補助金【戸建住宅、集合住宅向け】	
概 要	再配達削減で配送・受取の負担を軽減するため、宅配ボックス設置費用の一部を補助
公募期間	～令和8年7月17日
補 助 額	・戸建住宅：補助額1万円（※税込2万2千円以上の設置費が対象） ・集合住宅：補助額5万円（※税込11万円以上の設置費が対象）
詳細・問い合わせ先	応募方法は郵送または電子申請（電子申請は戸建住宅に限り利用できます。） 佐賀県中小企業団体中央会 宅配ボックス担当 TEL：0952-23-4598（平日9～12時、13～17時）



国の主な補助金

中小企業省力化投資補助金	
概 要	中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするために、人手不足に悩む中小企業等に対して、省力化投資を支援
内 容	①カタログ注文型 付加価値額向上や生産性向上に効果的な「汎用製品」を「カタログ」から選択・導入、販売事業者と共同申請 ②一般型 個別の現場や事業内容等に合わせた設備導入・システム構築等の多様な省力化投資を支援、補助事業者が申請

公 募	① カタログ型：随時受付 ② 一般型：第6回公募中（～5月15日）※年3～4回を公募予定
詳細・問い合わせ先	HP： https://shoryokuka.smrj.go.jp/ 中小企業省力化投資補助事業 コールセンター ナビダイヤル：0570-099-660 IP電話等からのお問い合わせ先：03-4335-7595



新事業進出・ものづくり商業サービス補助金

概 要	中小企業等が行う、技術的革新性のある製品・サービスの開発や既存事業とは異なる新市場・高付加価値事業への進出、海外市場開拓（輸出）に向けた国内の輸出体制の強化のための設備投資等を支援
内 容	・ 今までの新事業進出補助金とものづくり補助金が統合された形となり3つの申請枠（革新的新製品・サービス枠、新事業進出枠、グローバル枠）で実施される予定 ・ 令和8年6月～公募開始予定
詳細・問い合わせ先	詳細は現在未掲載（最新情報は今後公表予定）

■事業承継・M&A補助金

概 要	事業承継に際しての設備投資や、M & A ・ PMIの専門家活用費用等を支援
内 容	補助の対象となる取組内容や経費の種類に応じて以下4つの枠で補助 ※補助額・上限額は申請枠により異なります ①事業承継促進枠 5年以内に親族内承継、従業員承継を予定している場合の設備投資等に係る費用を補助 ②専門家活用枠 M&A時の専門家活用に係る費用（フィナンシャル・アドバイザー（FA）や仲介に係る費用※、表明保証保険料等）を補助、小規模事業者向けの類型を新設 ③PMI推進枠 M&A後の経営統合（PMI）に係る費用（専門家費用、設備投資等）を補助 ④廃業・再チャレンジ枠 事業承継・M&Aに伴う廃業等に係る費用（原状回復費・在庫処分費・土壌汚染調査費等）を補助
詳細・問い合わせ先	HP： https://shoukei-mahojokin.go.jp/ 事業承継・M&A補助金事務局



デジタル化・AI導入補助金

概 要	中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDX等に向けたITツール（ソフトウェア、サービス等）の導入を支援
内 容	・ 対象となるITツール（ソフトウェア、サービス等）は事前に事務局の審査を受け、補助金HPIに公開（登録）されているもの ・ 相談対応等のサポート費用やクラウドサービス利用料等も補助対象に含まれる ・ 補助金申請者（中小企業・小規模事業者等のみなさま）は、デジタル化・AI導入補助金事務局に登録された「IT導入支援事業者」とパートナーシップを組んで申請することが必要
申 請 枠	※補助額・上限額は申請枠により異なります ①通常枠 ITツール（ソフトウェア、クラウドサービス等） ②インボイス枠（インボイス対応類型） インボイス制度に対応した会計・受発注ソフト・決済ソフト、PC・タブレット、レジ・券売機等 ③インボイス枠（電子取引類型） インボイス制度に対応した受発注システム ④セキュリティ対策推進枠 独立法人情報処理推進機構（IPA）が公表する「サイバーセキュリティお助け隊サービスリスト」に掲載されているITツール ⑤複数者連携デジタル化・AI導入枠 複数の中小企業・小規模事業者等が連携して地域DXの実現や、生産性の向上を図る取り組みを支援
詳細・問い合わせ先	HP： https://it-shien.smrj.go.jp/ デジタル化・AI導入補助金事務局 TEL：0570-666-376（IP電話等からのお問い合わせ先：050-3133-3272）



業務改善助成金

概 要	生産性向上に資する設備投資等（機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練）を行うとともに、事業場内最低賃金を一定額（各コースに定める金額）以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成
詳細・問い合わせ先	HP： https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/zigyonushi/shienjigyoyou/03.html 佐賀労働局 雇用環境・均等室（TEL：0952-32-7218） （業務改善助成金コールセンターは、現在開設準備中）



第2弾 佐賀県業務改善サポート補助金（佐賀県の上乗せ補助）	
概 要	国の「業務改善助成金」に県が上乗せ補助を行い、賃上げの取組を支援
申請期間	～令和9年2月17日
対 象 者	令和7年4月14日以降に佐賀労働局へ「業務改善助成金」の交付申請を行い、交付額確定及び支給決定通知書を受けた者 ※第1弾佐賀型業務改善サポート補助金を受給した同一事業は対象外
補 助 率	補助対象経費の5分の1又は4分の1以内 ※国の助成率に応じて決定（実質負担なし）
詳細・問い合わせ先	HP： https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003118563/index.html 佐賀県産業イノベーションセンター 補助金事務局 TEL：0952-37-1688



働き方改革推進支援助成金（団体推進コース）	
概 要	中小企業事業主の団体や、その連合団体が、その傘下の事業主のうち、労働者を雇用する事業主の労働者の労働条件の改善のために、時間外労働の削減や賃金引上げに向けた取組を実施した場合に、その事業主団体等に対して助成
申請期間	～令和8年11月30日（国の予算に制約されるため、期限前に締め切ることがあります）
補 助 額	500万円上限、10/10（全額）補助
組合での活用事例	・青果関係の組合 →共同で利用する商品保管用の冷蔵庫を購入 →一括仕入れが可能となり、仕入れ回数を削減できるため、働き方改革に繋がる。 ・管工事関係の組合 →共同で利用する漏水検知器やコンクリートカッターなどを購入 →自社で購入しても使用頻度が低く、導入コストの回収が難しいものの、大規模案件においては時間短縮ができる。組合で保有し貸し出しを行うことで働き方改革に繋がる。 ・焼き物関連の組合 →大阪・関西万博に合わせて百貨店で展示会を開催 →国内だけでなく、海外の認知度獲得を目指しPRを行うことで販路拡大を目指す。 このように、組合で設備を共同保有し貸し出す仕組みは、加入メリットの向上にもつながります。また、働き方改革に資する取り組みであれば幅広く活用でき、共同設備の導入のほか、好事例の共有や展示会開催などにも利用可能です。 なお、申請には労働保険番号が必要なため、原則として組合での雇用が前提となります。
詳細・問い合わせ先	HP： https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000200273.html 佐賀労働局 雇用環境・均等室（TEL：0952-32-7218）



中央会の補助金

■事業環境変化対応型支援事業（全国中央会）	
概 要	無料で専門家を組合や事業所に派遣可能、組合ごとに講習会開催も可能
内 容	・費用：原則本会が負担（専門家謝金、旅費、会場等借料等） ・募集数：5組合・事業所程度（予算に達し次第締め切りとさせていただきます） ・実施期間：～令和9年1月29日（金） 【テーマ例】 生産性向上・業務効率化（DX化、生成AI、省エネ対応等） 経営改善・売上アップ（団体協約、WEB活用販路開拓等） 企業付加価値向上（ブランディング、SDGs対応等） 労働環境改善（就業規則、最低賃金への対応等） 人材確保・スキルアップ（人材育成、採用戦略等） ※上記以外にも多様な諸課題に対して利用可能ですのでご相談ください

取引力強化推進事業中小企業（全国中央会）	
概 要	中小企業及び小規模事業者が経営力を向上し、収益を改善するために、組合組織を活用して経営資源の補完と経営基盤の強化を目指す
内 容	・補助率：最大2/3以内 ・補助額：10～50万円（補助率、補助額は応募状況によって変更の可能性あり） ・公募予定：6～7月頃第1回公募を開始予定 【取り組み例】 HP・チラシ作成、組合のブランドコンセプト、ロゴ制作

各補助金には細かい要件などがございますので、詳しくはホームページをご覧ください。
ご相談などがございましたら、中央会までどうぞお気軽にご連絡ください。

令和7年度第2回情報連絡員会議を開催しました

令和8年3月16日、佐賀市のグランデはがくれにおいて、第2回情報連絡員会議を開催しました。当日は各業界の情報連絡員26名にご出席いただき、業界の現状や課題について活発な意見交換が行われました。

会議前半では、「組合業務のDX推進について」をテーマとし、佐賀県貨物自動車事業協同組合の事務局 井上様より、請求書発行システム「楽楽明細」導入の経緯や、導入後の業務効率化、コスト削減といった具体的なメリットについてお話しいただきました。続いて、株式会社ラクス藤井様より、中央会の会員向け特典やサービス内容についてご説明いただきました。中央会では株式会社ラクス様と連携して、組合や組合員企業の皆様のDX推進に取り組んでおります。ご興味のある方はぜひ中央会までお気軽にお問合せください。

後半の意見交換では、各業界の景況をはじめ、DXやIT活用の進捗状況、原油価格高騰の影響、最低賃金引上げへの対応など、多岐にわたるテーマについて意見交換が行われました。出席者からは現場の実情に基づくさまざまな意見が寄せられ、有意義な時間となりました。



木のぬくもりでほっこり

第16回

『諸富家具コレクション』開催

令和8年2月21日～3月1日、佐賀市内で「第16回諸富家具コレクション」が開催されました。佐賀バルーンミュージアムなど4会場で同時開催され、木製のひな人形やテーブル、椅子など新作が並び、来場者は諸富家具の洗練されたデザインや木の手触りを楽しみました。また、木の車づくりワークショップやスタンプラリーも実施され、多くの人で賑わいました。



新作家具がズラリ！



木で作られた釣りのおもちゃは子どもたちに大人気！



木のシンプルなひなさまも素敵です！

諸富家具振興協同組合

佐賀市諸富町為重529-5 ☎ 0952-47-5097



TOMATE plus企業組合

規格外野菜が地域を救う！千葉県の特産例組合！

小規模事業者組織化指導事業の調査研究として、地域の特産物である「トマト」を使った加工事業を企業組合という組織体でやっている組合に視察に行ってきたので紹介いたします！

組合紹介



千葉県長生地域の「TOMATE plus企業組合」は、規格外トマトの加工を通じ地域活性化に取り組まれています。

組合の前身は「JA長生女性部」。40年ほど前に規格外トマトを使いトマトケチャップを製造していたことを知り、「JA長生フレッシュミズ」が発足。同組織から有志7名が集い、「TOMATE plus企業組合」を2025年2月に設立しました。

本組合が行っている、資源の有効活用と子育て世代の雇用創出を両立する持続可能な地域ビジネスは全国各地から高く評価されています。

①資源循環と低コスト運営による収益化の確立

稼働率が低下した公共施設や農業用施設を加工場として転用することで、初期費用を抑えた低リスクな起業を実現されています。



機械の高性能化による厳格な選果によって全体の約1割が規格外となっていた長生トマトは、組合員のアイデアと地元農家の協力でトマトソース「まんまとま」として生まれ変わり、地元特産物の高付加価値化に寄与しています。

また、地元JAからの提案で譲渡ではなく1箱2,000円という適正価格で買い取る仕組みを構築し、対等なビジネス関係と産地維持に直結するパートナーシップを築かれています。

②組織の共創と柔軟な人材活用による地域活性化

「全員が主役」を理念に、一人が社長として重責を背負うのではなく、仲間同士で運営する企業組合のスタイルは、組合の理念に合致しました。



さらに、LINEを用いた連絡ツールと短時間勤務の仕組みを取り入れたことで、子育て世代などの潜在的労働力を地域ビジネスに巻き込み、「女性が働きやすい環境作り」と「持続可能な組織運営の両立」を実現しました。

サーフィンの聖地から届ける「まんまとま」、是非ご賞味ください！

〒千葉県長生郡一宮町一宮5834-1
tomate.plus7@gmail.com
<https://tomateplus.square.site>
SNS : @tomate.plus



「令和8年 経済センサス-活動調査」が実施されます

総務省と経済産業省は、令和8年6月1日現在で、「令和8年経済センサス-活動調査」を実施します。全国のすべての事業所及び企業が対象になります。

皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお願い致します。

経済センサス 活動調査

令和8年6月1日

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村

経済センサス-活動調査のいろんな疑問にお答えします。

Q:どんなことを調査するの？

A:従業員は何人か、売り上げはいくらか、などを回答していただきます。

Q:どんなことに役立てられているの？

A:本調査は、行政施策の立案や民間企業における経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されています。(例:防災対策のための利活用、支援制度の検討など)

Q:必ず答えなければならないの？

A:本調査は「統計法」という法律に基づき、回答する義務(報告義務)とこれに反したときの罰則が定められています。また、調査関係者が調査内容を他に漏らすことは固く禁じられており、ご回答いただいた内容については「統計法」の規定により適切に管理し、秘密の保護に万全を期しています。



Q:調査の対象は？

A:経済センサス-活動調査は「調査員調査」と「直轄調査」の2つの方法で実施されます。具体的には、下図に記載のとおり回答していただきます。

調査員調査



・支所等を有さない(比較的小規模な)事業所、個人経営の事務所などが主な対象です。
・それぞれの事業所ごとに回答していただきます。

直轄調査



・支所等を有する企業、資本金1億円以上の比較的大規模な事業所などが主な対象です。
・本社において傘下事業所を含めた情報を回答していただきます。

Q:調査員はどんな身分で、どんな仕事をしているの？



A:調査員は、都道府県知事が任命した地方公務員です。

調査票の配布及び回収のほか、担当する地域にある事業所等の営業状態を外観などから確認することが主な仕事です。なお、調査員は活動中、「調査員証」を携帯しています。また、調査員証を収納するケースのストラップや、調査員が携帯する「下敷き」と「手提げ袋」には経済センサス-活動調査のロゴが印字されています。もし、不審に思われた場合には、最寄りの市区町村へお問い合わせください。

令和7年度中小企業BCP策定支援事業 成果発表会

中小企業で事業継続計画(BCP)を活かす方法

令和8年2月19日(木)、四季彩ホテル千代田館にてBCP成果発表会を行いました。基調講演として株式会社BCPJAPAN代表取締役の山口氏を講師にお迎えし、BCPの必要性和各社で取り組める防災対策についてご講演いただきました。また、BCPを策定された2社より取組事例の発表を行っていただいたほか、防災用品の展示等を行いました。

事例発表①

株式会社丸きんまんじゅう

(株)丸きんまんじゅうは、全商品を冷凍食品として製造しており、冷凍設備の停止リスクが大きいことから、今年度新たにBCP策定に取り組まれました。BCPを策定される中で、災害リスクの見直しや、取引先との情報共有の重要性に気づいたとのこと。従業員の意識改革にもつながり、今後は迅速な対応ができるよう訓練にも取り組みたいとのことでした。



事例発表②

佐賀県環境整備事業協同組合

一般廃棄物処理業者として、平成28年から佐賀県と災害協定を結ぶなど、今までも災害対策にいち早く取り組んでこられました。豪雨災害や浄化センターの緊急稼働停止時の迅速な対応について発表していただいたほか、担い手確保のために作成された事業紹介DVDをご紹介いただきました。市民のインフラを維持するという使命をもって日々の事業に取り組まれています。



BCPや事業継続力強化計画の策定については、ぜひ中央会にご相談ください！

佐賀県中央会では、昨今増加する災害に備え、また災害時の早期復旧を目指すため、BCPや事業継続力強化計画(ジギョケイ)の策定支援を行っております。

ジギョケイは国の認定を受けることで金融支援や補助金の加点を受けられる場合もあります。各社に応じた内容で作成をご支援いたしますのでぜひ、お気軽にお声掛けください。

連絡先：佐賀県中央会 新領域推進課
0952-23-4598



つどうばい!
組合の若い力が集 U B A い!

佐賀県中小企業青年中央会

R8
01
PRESS

【異業種マッチング会】

日時 2/4

場所 佐賀市(佐賀商工ビル)

昨年度に引き続き、九州経済産業局、佐賀県より職員の方をお招きし、意見交換を実施しました。

当日は2部構成で実施し、第1部では、九州経済産業局、佐賀県より各種施策について説明。

第2部では、班ごとに分れて施策についての疑問点や日頃の営業課題などについてざくばらんに意見交換を行いました。

人手不足・賃上げ・価格転嫁・事業継続計画(BCP)・支援制度の活用など、中小企業が直面する幅広い経営課題について活発な議論が行われました。経営者からは、最低賃金上昇に伴うコスト増や半導体関連大手への人材流出への危機感、補助金申請の煩雑さに対する改善要望が率直に示されました。

また、有田焼などの伝統産業における後継者不足や分業体制の崩壊、物流「2024年問題」、外国人材活用のリスクなど業種特有の課題も共有されました。行政側からは、生産性向上支援センターや「よろず支援拠点」の積極活用を呼びかけるとともに、「現場の生の声を政策に反映したい」との姿勢が示され、官民が課題を共有し連携を深める有意義な機会となりました。



【各県会長会議】

日時 2月20日(金)

場所 福岡県

九州の各県会長が集まり、九青中の令和7年度事業報告(仮)及び令和8年度事業計画等について協議を行いました。

全青中への出向者の決定や、九青中名義の通帳の作成についての可否、共同事業等について決定を行いました。

共同事業については、(株)日本トリムと協力し、健康経営のための電解水発生装置をPRするというもので、九青中として取り組むこととなりました。

会議終了後には福岡県中小企業団体中央会青年部連絡協議会の50周年イベントがあり、講習会、懇親会が開催されました。

懇親会で開催されたビンゴ大会では、特賞に佐賀県の旅館「鶴霊泉」の宿泊券が設定されており、大盛り上がりでした。



青年中央会の
グループLINEに
ご参加ください!
補助金情報などを
共有します!



佐賀 UBA 所属組合一覧

(会員数: 28会員)

1. 佐賀青果食品(協)青年部
2. 佐賀県自動車整備振興会 青年部
3. 佐賀県果樹青年会
4. 佐賀県
5. 佐賀県印刷人若楠会
6. 陶交会
7. (協)唐津総合卸センター若手会
8. 佐賀新聞販売店(協)若登会
9. 佐賀県造園(協)青年部
10. 佐賀県室内装飾事業(協)青年部
11. 佐賀工場団地(協)青年部
12. 佐賀県電気工事業(工)青年部会
13. 佐賀県漬物工業(協)青年部
14. 佐賀県貨物自動車事業(協)青年部青連会
15. 佐賀県左官組合青年部
16. 佐賀県中古自動車販売(商工)青年部会
17. 佐賀県旅館ホテル(生衛)青年部
18. 佐賀長崎農業機械商業(協)青年部
19. 諸富家具振興(協)青年部
20. (協)佐賀県鉄構工業会 青年部
21. 佐賀県テント・シート(工)青年部
22. 佐賀県瓦事業(協)青年部
23. 佐賀県板硝子商(協)青年部
24. 佐賀県東部管工事(協)青年部
25. 佐賀県環境整備事業(協)青年部
26. 唐人町(商振)青年部
27. 佐賀県ビルメンテナンス協会青年部
28. 有田焼卸団地青年部会

ごあんない



各青年部での活動やイベントのお知らせ等も、これからどんどん紹介・発信していきますので、お気軽にお寄せいただき是非ご活用ください!

今後の予定

○第50回通常総会・記念式典
日程: 6月12日(金)
場所: 佐嘉神社記念館



組合青年部で研修会や勉強会を開催されている場合には補助が可能な場合がございますのでお声掛けください。

令和8年度にも計画をされている場合にはお早めにお声掛けいただけると幸いです。

詳細は担当にお問い合わせください。
担当: 山口、古賀

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的としています。互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。

加入組合青年部募集!

本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください!!
お問い合わせは事務局0952-23-4598まで。

景況NEWS

令和8年1～2月

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告頂いた令和8年1～2月の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。
全国中央会ホームページ (<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>)
からもご覧いただけます。

1～2月の傾向

(調査票取りまとめ：令和8年3月25日 情報連絡員総数36名：1月回答数34名、回答率94.4%、2月回答数34名、回答率94.4%)

今期（1-2月期）の月次景況調査結果について、＜前月比＞DI（全業種）でみると、主要指標「売上高」は、1月▲38.3（前月比80.7ポイント減）と大きく落ち込んだものの、2月には3.0（前月比41.3ポイント増）と大幅に回復した。「収益状況」は、1月の▲17.6から2月の▲2.9へと回復し、マイナス値は続いているものの14.7ポイント上昇した。「業界の景況」については、1月は▲26.5、2月は▲8.8と、依然として水準は低いものの、マイナス幅は縮小した。

一方、＜前年同月比＞DI（全業種）をみると、「売上高」は、1月▲11.8、2月▲8.9とともにマイナス値で推移している。「収益状況」も、1月▲17.6、2月▲11.8とマイナスが続いている。「業界の景況」は、1月▲17.7から2月▲23.6となっており、引き続き厳しい状況が続いている。

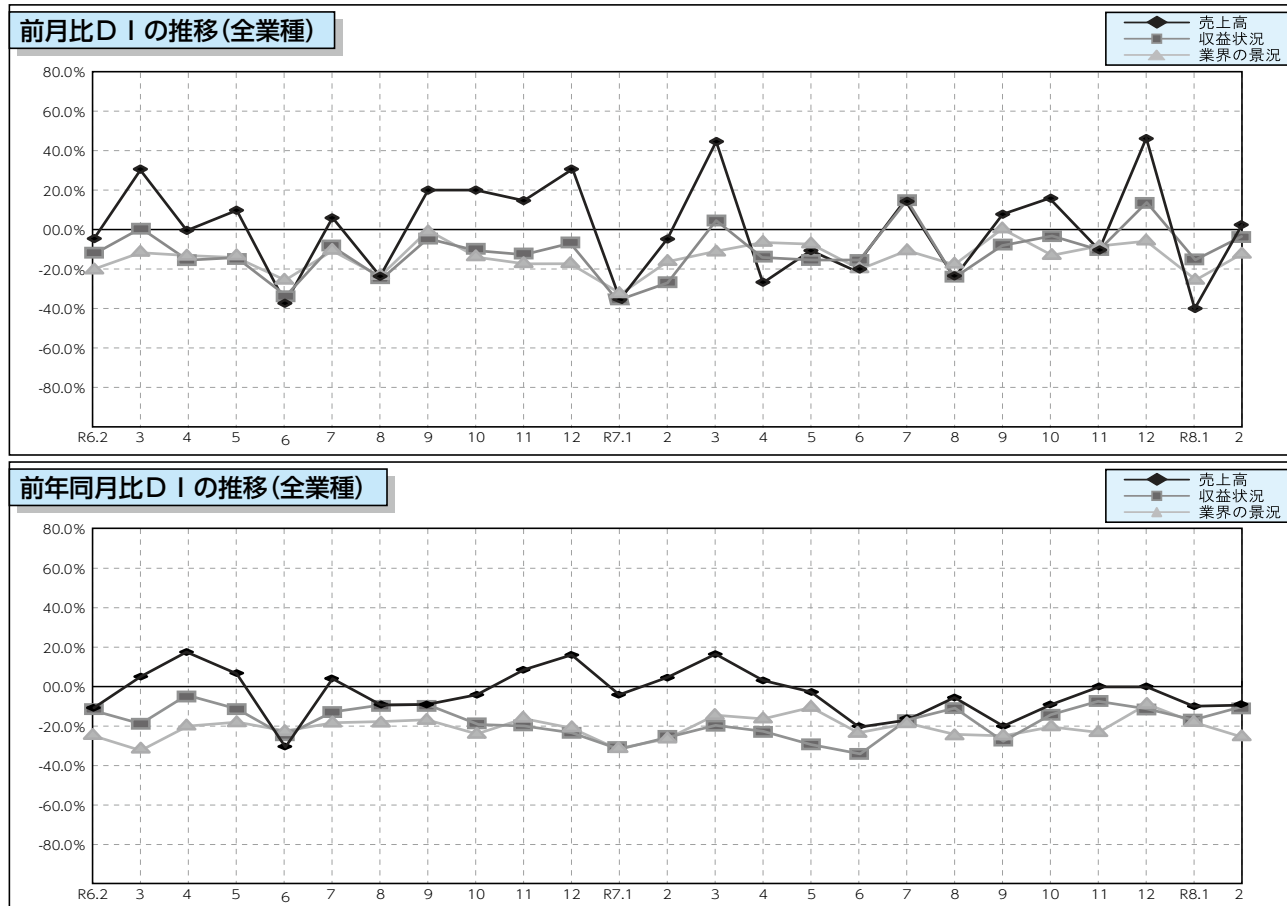
●DI[景気動向指数]値（全業種）

上段が1月分、下段が2月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]－[減少]	17.6%	26.5%	55.9%	-38.3%	☹️	17.6%	53.0%	29.4%	-11.8%	☹️
	26.5%	50.0%	23.5%	3.0%	😊	23.5%	44.1%	32.4%	-8.9%	😊
在庫数量 [DI]=[減少]－[増加]	13.0%	78.3%	8.7%	-4.3%	😊	13.0%	82.7%	4.3%	-8.7%	😊
	21.7%	65.3%	13.0%	-8.7%	😊	17.4%	78.3%	4.3%	-13.1%	☹️
販売価格 [DI]=[上昇]－[低下]	14.7%	73.5%	11.8%	2.9%	😊	32.4%	64.7%	2.9%	29.5%	😊
	17.6%	79.5%	2.9%	14.7%	😊	38.2%	58.9%	2.9%	35.3%	😊
取引条件 [DI]=[好転]－[悪化]	0.0%	91.2%	8.8%	-8.8%	😊	2.9%	91.2%	5.9%	-3.0%	😊
	2.9%	91.2%	5.9%	-3.0%	😊	2.9%	97.1%	0.0%	2.9%	😊
収益状況 [DI]=[好転]－[悪化]	5.9%	70.6%	23.5%	-17.6%	☹️	5.9%	70.6%	23.5%	-17.6%	☹️
	11.8%	73.5%	14.7%	-2.9%	😊	8.8%	70.6%	20.6%	-11.8%	☹️
資金繰り [DI]=[好転]－[悪化]	0.0%	88.2%	11.8%	-11.8%	☹️	0.0%	76.5%	23.5%	-23.5%	☹️
	0.0%	85.3%	14.7%	-14.7%	☹️	0.0%	85.3%	14.7%	-14.7%	☹️
設備操業度 [DI]=[上昇]－[低下]	7.1%	71.5%	21.4%	-14.3%	☹️	7.1%	78.6%	14.3%	-7.2%	😊
	0.0%	92.9%	7.1%	-7.1%	😊	0.0%	85.7%	14.3%	-14.3%	☹️
雇用人員 [DI]=[増加]－[減少]	2.9%	97.1%	0.0%	2.9%	😊	5.9%	88.2%	5.9%	0.0%	😊
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	😊	2.9%	88.3%	8.8%	-5.9%	😊
業界の景況 [DI]=[好転]－[悪化]	0.0%	73.5%	26.5%	-26.5%	☹️	2.9%	76.5%	20.6%	-17.7%	☹️
	5.9%	79.4%	14.7%	-8.8%	😊	2.9%	70.6%	26.5%	-23.6%	☹️

😊=良い (DI>30%)、😊=やや良い (30%≥DI>10%)、😊=変わらない (10%≥DI>-10%)
☹️=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、☹️=悪い (DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移



< 業界通信 >

令和8年1月～2月

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

お土産菓子関係中心に正月休みの上旬期間の菓子の需要は堅調であったが、その期間が過ぎてからは菓子の需要はお土産品も家庭内で消費する菓子も鈍く、減少傾向になった。広範囲に販売している事業所では、一部のインバウンド需要の減少もあり、全体的に菓子の需要は上がらなかった。1月は毎年同様の傾向にあるが、今回は物価高の影響もあったが、菓子需要の回復に遅れが見られる。原材料関係以外に製造コストや人手不足の中、人件費等も増加している中で、価格転嫁を進めつつ商品作りを工夫されている。(1月)

現状の物価高の影響もあるが、全体的に菓子の需要はあまり伸びなかった。特に2月はお菓子の需要を牽引する大きな行事、バレンタイン等のイベントもあったが、昨年から続いているチョコレート等の原材料となるカカオの価格高騰要因や市場の変化も重なり、需要的には若干の減少傾向だった。

また事業所の商品、地域により、景況感に温度差が出ている消費動向になっていて、個別事業所によって景況感は違うが、原材料関係の高値での推移や光熱費を含めた製造コストの増加、人件費等が上昇している環境は共通の課題となっており、これらの上昇分を吸収するための価格転嫁を急ぐ必要がある状況は続いている。(2月)

■佐賀県酒造協同組合 事務局長 山崎みち子 氏

佐賀県産酒類の出荷量について、前年対比日本酒は94%、本格焼酎も97%と減少。輸出は日本酒前年対比126%、焼酎2412%と好調を維持している。

年間で最も売り上げが上がる時期を迎えたが上記の通り国内出荷について前年対比は良くない。ここから春まで値上げが続くので期間限定商品や新商品の発売など消費者の購買に繋げられるよう組合もPR等を行っていく。輸出については日本酒も本格焼酎も好調である。(1月)

佐賀県産酒類の出荷量について、前年対比日本酒は94%と減少、本格焼酎は116%と微増。輸出は日本酒前年対比134%と好調、焼酎は69%と単月では減少したものの直近の1年では239%とまだまだ好調を維持している。商品価格の値上げがまだまだ続くので国内の出荷数量についてはまだまだ明るい兆しはみえてこない。(2月)

■佐賀県漬物工業協同組合 理事長 広瀬忠伸 氏

1月はどうしても落ち込む月だ。やはり年末年始でそれなりのお金を使うためだろう。加えて今年はとんでもない物価高に見舞われて、嗜好品の漬物は敬遠された。スーパー、直売所等が軒並み3割強の落ち込みだ。業務用の動きも、年末年始の物流ストップを踏まえ、年末までに余分な発注の在庫があるために今月は動きが鈍い。また、雨不足、寒波に見舞われ原料野菜の高騰、もしくは不作もある。漬物業界は原料野菜の高騰、不足、人件費の高騰、人手不足、資材の高騰、物流費の高騰と策の打ちようが無い。値上げをしても焼け石に水で何の効果も無い。もはや伝統産業の消滅のカウントダウンが始まった。(1月)

例年2月は1月よりも緩やかな上昇をみせる月だが今年は1月の不況感がそのまま続いてしまった。やはり物価高の影響をもろに受けているようだ。加えて初旬の衆議院選挙や県内各地方自治選挙の影響も考えられる。月末になって若干動く気配が出てきたので来月に期待したい。(2月)

■嬉野茶商工業協同組合 代表理事 坂元雄一郎 氏

低価格帯のお茶が大幅に不足しており、鹿児島県と福岡県で行われた新春販売会にて通常価格以上の値段で取引されている。(1月)

先月に引き続き低価格帯のお茶が不足している。問い合わせは多数あるが商品がない状況。これからは、中～高価格帯のお茶が売れていく事を期待する。(2月)

■諸富家具振興協同組合 副理事長 平田尚二 氏

景況感に関して、受注高・取引条件・収益状況については、「悪化」や「低下」と回答した割合も一定数存在しており、売り上げ回復に対して収益改善が追いついていない構造が読み取られる。前年同月比においても、売上高は「増加」が、62.5%と回復基調を示す一方で受注高・収益状況については「悪化」や「低下」の割合が高く、採算性の改善が課題となっている。総じて、業界全体としては、売り上げ面では、明るさが見えるものの、コスト上昇圧力が強く、景況感は「回復途上だが足取りは重たい」状況にある。今後は、価格転嫁の進展と付加価値の高い商品提案による収益構造の改善が重要な課題となる。(1月)

先月は、季節的要因もあり、一部では受注や来店動向にわずかな持ち直しの兆しが見られた。しかしながら、全体としては依然として厳しい状況が続いており、前年より厳しい一年であったにもかかわらず、本年は、さらに上回る厳しさとなっている。在庫状況についても、先月同様に慎重な調整が進められているものの、需要回復の明確な兆候は見られず、引き続き低水準で推移している。収益面では、対前月比・対前年比ともに約30%の事業所で悪化傾向が目立つ結果となった。原材料価格や物流費の高止まりに加え、食品や生活必需品の価格上昇による消費者マインドの冷え込みが影響していると考えられる。物価高に対する消費者の不安感が和らがない限り、当面は厳しい経営環境が継続する可能性が高いものと思われる。(2月)

■佐賀県印刷工業組合 理事長 真崎俊夫 氏

1月は前月対比、前年対比ともに大きな変化はなかった。衆議院選挙や県内数か所での地方議会選挙で特需は生まれたものの全体にいきわたる程のものではなかった。最近の選挙ではSNSの活用が活発になり、動画での数多くの配信が目立っていた。動画制作やSNS配信の代行業務も増えてきている。新政権も発足し、経済対策の一環である地域振興券などの印刷も発生しそうなため各地での特需に期待したい。(1月)

■佐賀県陶磁器工業協同組合 業務課長 山口善広 氏

中国のレアアース規制による釉薬の原材料等への影響もほぼ無く、中国人観光客減少による影響も少ない模様です。(1月)
原材料等の値上がり分の転嫁は進んでいる。それに対し、売上数量が低下傾向にある。(2月)

■肥前陶土工業協同組合 事務局長 一ノ瀬秀治 氏

1月の陶土共同販売高は対前年同月比103.5%対前月比92.3%で推移。8月の陶土価格改定で25%程度の値上げとなったが、販売額の上昇は3.5%に留まり、荷動きがかなり悪化していると感じる。前月比でも10月の販売額から毎月10%前後落ちてきており急激な悪化停滞を感じる。とにかく厳しい状況が続いている。(1月)
2月の陶土共同販売高は、対前年同月比120.9%、対前月比112.5%、数量対前年同月比96.2%、対前月比108.5%で推移している。8月の価格改定以降数量は前年同月比90%前後で、11月までは動いていたが、12月、1月と急激に悪化。2月は12月と同水準にまで回復。3月も対前年同月比数量90%~95%くらいで動いてくれば助かるのだが、今のところ出だしは鈍いように感じる。(2月)

■佐賀大和工業団地協同組合 事務局長 中村耕三 氏

- ・当団地は、金属加工、機械部品製造、総合印刷業の企業が主であるが、売上面や在庫数量では、前月比、前年同月比とも増加傾向となった。販売価格は前月、前年同月とも変わらず、収益状況は不変と出たが、設備操業度では、前年同月比が増加傾向を示した。
- ・当団地の共同受電（19社中17社が利用）電力使用量合計の推移では、前年同月比が10月96%、11月87%、12月90%となり、1月も95%で減少が続いているが、この要因は大口利用先の一部工場移転が影響している。なお、1月分の電力料金負担は、使用量が前年同月比95%に下がり、電力会社の「使用量単価」「再エネ賦課金」の上昇から「燃料費調整額」の低下を差引して、前年同月比96%となり、使用量減に準じて負担低下した。(1月)
- ・売上面や在庫数量では、前月比が増加傾向となった。販売価格や収益状況は、不変傾向が多かった。一部の事業者からは、最近の業況に関して、年度末にかけて動きが出てきたが、短期的な納期が多く、先行きの見通しがたてにくい、また受注は増加しているが短期対応に追われて、人件費の増加に比し、生産性が上がらず残業や外注費など負担で利益が圧迫されているなど意見が出された。
- ・当団地の共同受電（19社中、17社が利用）電力使用量合計の推移では、前年同月比が11月87%、12月90%1月95%で、2月も89%と減少が続いているが、この要因は大口利用先の一部工場移転が影響している。なお、2月分の電力料金負担は、使用量が前年同月比89%に下がり、電力会社の「使用量単価」「再エネ賦課金」の上昇から「燃料費調整額」の低下を差引して、前年同月比94%となり、使用量減に準じて負担低下した。(2月)

■唐津鉄工団地協同組合 事務局長 渡邊浩布弥 氏

建設分野において、中小物件は依然低調に推移、鋼材の荷動きも変化なく低調。Mグレードファブでは仕事を持っていない先も散見され、かなり厳しい環境が継続している。
建材製品は電炉メーカー各社の値上げ方針に伴い、流通各社は値上げを唱えるものの、荷動きの悪さから実行値上げに

は至っていない状況。メーカー各社は値上げの姿勢を強めており、浸透を図るものと考えられる。鋼板品種は東京製鉄が据置きで推移しており、依然横ばいで推移している状況。(2月)

■協同組合戸上会 専務理事 馬渡吉也 氏

現時点で製造原価に多く占める材料費は安定した動きを見せている。しかし、他の購入資材の価格はまだ高めで時折値上げ要請が来ている。また、昨今の中東情勢を見ると、原油価格の高騰も懸念される状況である。(2月)

■有田焼卸団地協同組合 参事 藤雅友 氏

1月は、前月比75.75%、前年対比96.83%。1月は稼働日数の関係上、全体的に資金決済代行事業の取引数字が上がりづらい月ではある。物価上昇や供給面の制約等もあり数字の動きが鈍い感じがした。また、ふるさと納税商品などの数字も期待するまでの動きには至っていない。今回は根本的な基盤数字を作り上げている定番商品で数字をカバーしたような感じである。(1月)
2月分共販高は前月比116.20%、前年対比111.40%。季節的に売上確保が難しい中、自社の企画商品が数字を牽引した。オンラインを含め、店売りなど小売部門は順調に数字が伸びている。卸関係では、新規取引が徐々に増えている状況も見られるが、一方で売れ筋商品の増産がかなわず売上を伸ばせていない状況も見られる。(2月)

■佐賀青果食品協同組合 理事長 眞崎喜隆 氏

年が明けて、気持ちも新たにスタートしました。年末商戦は大変厳しい業績でありました。若い年代に変わったのか、今までの飾りやお供え物等があまり売れなくなっていました。1月は、青果物の出荷量や価格は例年と同じくらいでしたが、中旬以降は、寒さが厳しくなって、段々と品物が減ってきているように思われます。また北海道の玉葱やジャガイモ等は雪の影響で貨車が止まり、入荷が無く品薄で高値となりました。私達青果業は季節や環境、天気に左右され、大変厳しい職業であると思っています。(1月)
2月については、年間を通じて一番売り上げの少ない月です。青果物も安くなって、売れなければいけない月ですが、やはり思ったようには売れません。北海道の玉葱、ジャガイモ等は高値で安定していました。必需品なので安定して売れましたが、単価が安いので売上は伸びませんでした。また、今月も組合員さんが脱退届を出されるとのこと。何とか止めたいのですがなかなか難しい状況です。(2月)

■佐賀県石油商業組合 事務局長 森永伸一 氏

- ・先月に引き続き県内のレギュラーガソリンの1月の平均価格は154.4円/ℓで、先月から8.2円の大幅な値下がりとなった。ガソリンの旧暫定税率廃止に伴い続いた値下がりはこの辺りまでとすると、今後は原油及び為替次第での価格変化となるので、動向を引き続き注視したい。列島には厳しい寒波が到来し、灯油の需要がやっと本格化した。また、季節外れの黄砂も飛来したことから、洗車利用増の動きが一部見られた。(1月)
- ・2月の県内レギュラーガソリン平均価格は154.8円/ℓで、前の月より0.4円わずかに上がり値上がりとなり、11月から続いていた下落がようやくストップした。仕入価格は中東のイラン情勢悪化の影響で1月から値上がりが続いており、今後も小売価格の上昇は避けられないだろう。12月のガソリンの旧暫定税率廃止に続いて軽油にかかる旧暫定税率も3月末で廃止の予定となっている。ガソリンとは違い軽油に係る軽油引取税は地方税であることや、用途によっては免税軽油があるなど仕組みが複雑であるので、組合員及び消費者には混乱が生じないように丁寧に対応したい。(2月)

■鳥栖本通筋商店街振興組合 理事長 緒方俊之 氏

1月9日～11日に十日えびす祭りを開催した。(1月)

■伊万里駅通商店街振興組合 専務理事 小林宏慈 氏

- ・市内の商業施設・大型スーパー等も元日の営業を取りやめておりひっそりとした年明けだった。昼夜営業していた飲食店が夜間営業のみに変更してしばらくだったが、人の流れが明らかに変わっていることが目にとれる。明るい時間帯の往来対策を行うべきだろうか。
- ・先月取材された内容が「EDITORS SAGA」で公開され、組合員は良いモチベーションで過ごしている。(1月)
- ・2月8月は動きが少ないといわれるが、今年はその傾向が顕著に表れている。市内の冬季イルミネーションも範囲縮小で当商店街も区画外となったが通常時の人通りに比べ大幅な減少などもなく、ひとまずは持ちこたえられているようだ。県の年間行事予定（バルーンフェスタ等）が正式発表され、それに併せて市の予定等が編成されている。また、秋祭

り（おくんち）以外についても開催地や時期の変更などが再編成される見込みであり、大きな変化がありそうだ。（2月）

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 福島和則 氏

当会の上部団体である日整連は、令和7年6月末時点での「令和7年度自動車特定整備業の実態調査」の集計結果の概要を公表した。（会計年度では「令和6年度」実績）1.総整備売上高：令和7年度調査における総整備売上高は6兆6,592億円となり、前年度より4,031億円（6.4%）増と4年連続で増加した。2.事業場数：調査時点における事業場数は92,251事業場で、前年度より133事業場（0.14%）減と4年ぶりに減少。3.整備関係従業員数：整備関係従業員数は565,680人で、前年度より2,811人（0.5%）増加。4.整備要員数及び整備士数：整備要員数は402,367人で、前年度より342人（0.09%）増加。整備士数は333,475人で、前年度より428人（0.13%）増となり、整備要員数に対する整備士数の割合（整備士保有率）は0.1ポイント上昇し82.9%となった。5.整備要員1人当り年間整備売上高：整備要員1人当り売上高は16,595千円で、前年度より6.2%増加。6.整備要員平均年齢：整備要員平均年齢は47.7歳で、前年度より0.3歳上昇。7.整備要員平均年収：整備要員平均年収は4,428.9千円となり、前年度と比較すると171.0千円（4.0%）増加。（1月）

当会の上部団体である日整連は、令和8年1月時点の「整備需要等の動向調査」の集計結果を公表した。1.今期（令和7年7月～12月）の総整備売上高DIは前期より1.9ポイント低下してプラス21.5となり、一年半ぶりに悪化した。全体としては横ばいとなった。今期の総在庫台数DIは前期より3.0ポイント低下し、マイナス2.1で再びマイナス圏に沈んだ。2.来期（令和8年1月～6月）の業績予想では、総整備売上高DIは前期より2.0ポイント低下してプラス7.9となり、2半期連続でプラス圏を維持する。実績DIよりも下げ圧力を感じるものの、13年ぶりの高水準を維持しており横ばいと予想される。3.整備業界全体の景況感DIはマイナス27.1、前期より2.9ポイント上昇、7期連続で改善し、過去最高を更新した。（2月）

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

組合員の退会、廃業には頭が痛みます。身体を壊すか機械が壊れるかというほど厳しい状況が続いています。そのような中、組合員の中にはYoutubeやFacebookを活用して仕事の状況を発信するなど前向きな取り組みをされているところもあります。（1月）

温暖の影響もあり、防寒着はぼちぼち動いていますが、期待はあまり持てない状況です。（2月）

■佐賀県美容業生活衛生同業組合 主任 中島千鶴 氏

今年も「20歳の集い」関連で、売り上げが良かったサロンが多かった。（1月）

物価高や悪天候による外出控えにより、消費者マインドが弱含みとなり、来客頻度がやや落ち込み、売上減少を実感する月となったようです。（2月）

■唐津市旅館協同組合 理事長 大河内正康 氏

2026年1月は先月より減少。前年同月と比較しても横ばいか減少した施設が多い。中国による日本渡航自粛の呼びかけの影響が徐々に出てきており、中国本土からの旅行者は非常に少ない。日本人旅行者については正月休みや連休などが寄与し、1月12日までは多かったが、中旬以降は大幅に減少した。2月の春節の予約状況については韓国からの旅行者は堅調だが、中国本土からはほぼない状況。円安の影響で欧米からの旅行者は引き続き堅調に推移すると思われる。（1月）

2026年2月前半は、唐津地区は宿泊客が非常に少なく、苦戦しました。中旬以降は堅調に推移、月全体では前年同時期とほぼ変わりませんでした。春節は中国本土からの宿泊客は少なく、韓国、香港、台湾の宿泊客が中心でした。3月以降の予約状況は好調でGWまでは多くの宿泊客が見込める模様。（2月）

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 坂井貴紀 氏

Windows10のサポート終了への対応も落ち着き、民間におけるビジネスは一息ついた状況。県内自治体では国が進める自治体の標準化システムへの移行と運用が始まった。標準化システムは今年に順次、県内自治体のほとんどで稼働するためIT企業は多忙になる。その他、令和8年4月より開始される「子ども・子育て支援金制度」に伴うシステム改修も発生する。コンピューターウイルス「ランサムウェア」に対するセキュリティの相談が寄せられ、生成AI（人工知能）で効率化を検討する企業からの問い合わせも増えている。（1月）

例年ソフト開発の売り上げは少ない時期だが、県内に関して昨年よりはニーズがあり、開発案件が増えている。ソフト

協として、人工知能（AI）を含めて、それらを活用したDX支援に積極的に取り組んでいかなければならないと考えている。

社内の問題解決や生産性の向上などに使っていきたいとデータを学習させて試行錯誤している組合員企業もある。そういった内部での取り組みや成功事例を示して、各企業に合った伴走支援をするなど、新しいビジネスにもつなげていきたい。（2月）

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 島内俊幸 氏

令和7年12月の公共事業は、件数では、前年同月比で増減なし、前月比で10.0%の減、請負額では、前年同月比21.1%の増、前月比3.4%の増となっている。令和7年12月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は17.6%の減、前月比で15.6%の減、工事費では、前年同月比は41.1%の減、前月比で4.8%の増となっている。（1月）

令和8年1月の公共事業は、件数では、前年同月比で39.8%の増、前月比で19.6%の減、請負額では、前年同月比4.0%の減、前月比51.1%の減となっている。令和8年1月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は17.7%の減、前月比で16.9%の減、工事費では、前年同月比は35.9%の減、前月比で34.3%の減となっている。（2月）

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

業況：直近の工場稼働率が10%～80%とかなり低下している。工事手持ち量も0.2ヶ月～3ヶ月と落込んでいる。新規の見積りは少なく厳しい状況である。

動向：鉄骨需要は3年連続の400万トン割れが確定となり、非常に厳しい需要環境である。建設コストの高騰、物件発注の手控え、労働者不足などの課題が山積みである。

問題点：需要低迷の長期化により受注単価が低下している。安値受注は避け適正な受注価格を維持することが重要。（1月）

業況：組合員企業の平均工場稼働率が60%と落込んでいる。工事手持ち量も平均2ヶ月であり、厳しい状況が続いている。公共・民間とも新規の見積りは少ない。

動向：鉄骨需要は前年比8.4%減の344万トンと3年連続の400万トン割れという低水準となり業界の環境は低迷の長期化とともに厳しい状況である。建設コストの高騰で建設予算が折合わず物件の中止や順延、規模の見直しが相次いでいる。

問題点：受注単価が低下している中、採算確保に取り組んでいるが、指値や安値案件も散見され厳しい受注環境となっている。（2月）

■佐賀県電気工業協同組合 事務局長 山口光浩 氏

物価高、賃金の上昇、また担い手不足の問題と将来が見えない状況で、仕事量はある程度確保できているが、人手不足のため受注できない状況となっている。（1月）

年度末工事もほぼ終了し、落ち着いている状況であるが、資材の価格高騰や人件費の上昇等で厳しい状況が続いている。（2月）

■佐賀県東部管工事協同組合 事務局長 大串哲也 氏

令和7年度発注予定の公共工事は、ほぼ発注済みであり年度末に向けて工事の完工を目指しているところである。（1月）

2月期の公共工事受注額は、上半期の早期発注により計画的な発注は、ほぼ完了している模様であり、宅地造成工事に伴う水道管の工事が突発的に発注されている。令和7年度全体としては、前年並みの公共工事受注が見込まれている。（2月）

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 大江孝文 氏

・1月は毎年のことであるが、荷動きはかなり落ち込み、スポット運賃は低下傾向となった。年度末に向けた、工事関連の荷動きもまだ活発というまでもない状況である。

・軽油価格は、前月比2円/ℓ、前年同月比19円/ℓ程度下がったので、運行コスト削減に繋がった。（1月）

・荷動きは、例年の2月より若干良かった様に思えるが、関東、関西などからの長距離の帰り荷が少ない状況だった。また、雨不足による青果物の不作による出荷量の減少などの影響もあった。

・2月は軽油価格が毎週上がり、平均で前月比4円/ℓほど値上がりした。一方前年同月比では10円/ℓ以上安くなっていたが、暫定税率相当の17.1円の補助金が入っていることを考慮すれば高い水準にあった。（2月）

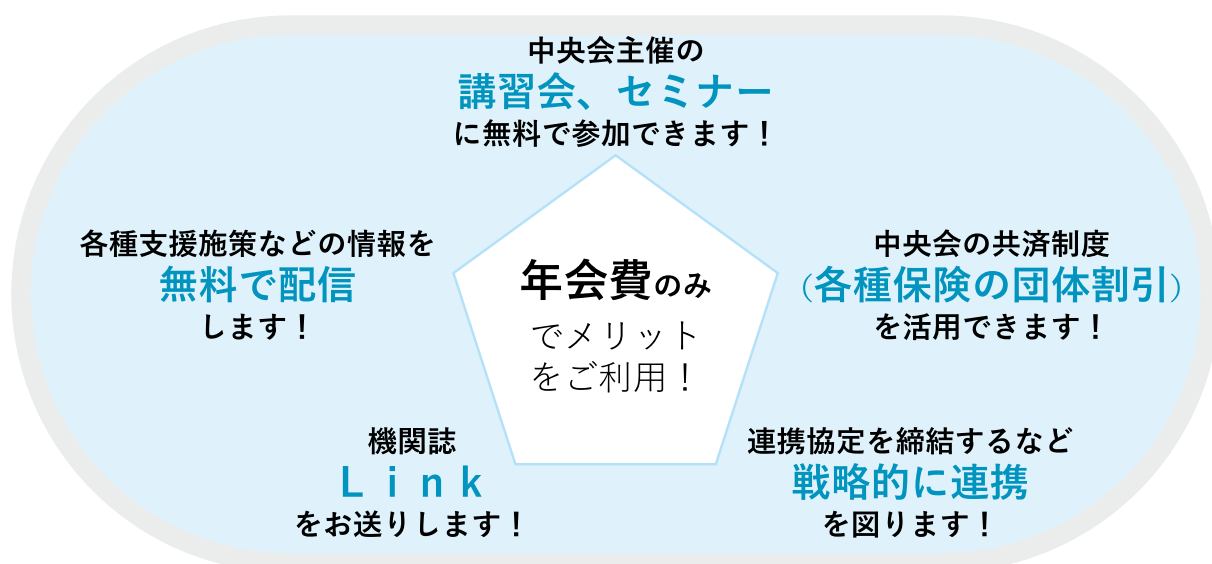
佐賀県中小企業団体中央会

賛助会員募集のご案内

本会は、国の中小企業等協同組合法に基づいた公益性の高い特別法人として、都道府県に一つずつ設置され、地域の中小企業並びに業界の振興発展を推進しています。

製造業、商業、サービス業などの中小企業者を構成員とする協同組合や商工組合等の280組合が会員となっています。

また、会の趣旨に賛同される賛助会員は、各種情報の提供、講習会・セミナー案内、共済・保険の団体割引制度などのメリットをご利用いただけます。



加入資格

本会の趣旨に賛同し、加入区分に応じて事業活動に参加を希望する企業、個人事業主、団体等

年会費

1口につき年額10,000円以上とし以下の区分とする。

- | | |
|-----------------------|----------|
| ① 中央会の承諾を得た中央会特別会員 | ・・・15口以上 |
| ② 連携協定を締結する戦略的パートナー | ・・・10口以上 |
| ③ 助成事業等の実施に係る支援先 | ・・・7口以上 |
| ④ 中央会とのネットワーク強化を図る機関等 | ・・・5口以上 |
| ⑤ 会の趣旨に賛同する者 | ・・・1口以上 |

お問合せ・お申込みは

佐賀県中小企業団体中央会 経営企画部 まで

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商工ビル 6階 TEL0952-23-4598 FAX0952-29-6580

2024.4.1



桂のかわら版

最近の動向から気になるトピックスをご紹介します。

vol.12

いよいよ令和8年度がスタートし、若葉がまぶしい心地よい季節となりました。本年度も、会員組合の皆様にとって「身近で頼れる存在」であり続けられるよう努めてまいります。

今年度は佐賀県より新たに4つの事業を受託しました。自動車整備業者の生産性向上を支援する「自動車整備業生産性向上支援事業」、宅配ボックスの設置による再配達削減を支援する「宅配ボックス設置支援事業」、団体協約の締結に向けた取り組みを支援する「価格転嫁円滑化推進事業」、そして外国人材の日本語力向上による職場定着を支援する「外国人材日本語力向上支援事業」です。現場の皆様の声を大切にしながら、丁寧に取り組んでまいります。

また、令和10年度開催に向けて「全国大会2028さが実行委員会」の立ち上げと計画づくりがスタートします。会員組合や関係機関の皆様と力を合わせながら、一歩ずつ準備を進めてまいります。

なお、今年の通常総会は6月10日(水)、ニューオータニ佐賀にて開催を予定しております。皆様とお目にかかれることを楽しみにしております。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

【連載】第23回

組合Q&A

(組合) こんにちは。今日も相談したかことのあるっちゃけど、よかね。



(中央会) もちろんですよ。どがんしたですか。

(組合) 今期決算で利益が出そうやけん「剰余金処分案」ば作ろうと思っとるとばってん、なにか注意しとかんばルールはあるとやろうか？



(中央会) 組合の剰余金処分については、協同組合法やそれぞれの組合の定款で細かく決まっとるとですよ。定款の規定によるとですけど、主に、①利益準備金、②特別積立金、③教育情報費用繰越金を積み立てんばいかんとですよ。その後に組合員さんに事業利用分量配当金と出資配当金を配当することができるとですよ。

(組合) なるほど。そいぎ、しっかり積み立てた後やったら組合員さんへの配当金は自由に決めてよかと？



(中央会) 配当金についても、いくつか決まりのあるとですよ。事業利用分量配当金は組合員が組合事業を利用した分量に応じて配当し、出資配当金は出資額の10%ば超えたらいかんという制限のあるとですよ。

【ちなみにばってん】

繰越損失がある場合は、まずその補填が最優先です。配当ができるのは、繰越損失を補填し、さらに上記の①利益準備金、②特別積立金、③教育情報費用繰越金を積み立てた後の残額の範囲内に限られます。

中央会の活動動向

■佐賀県理容美容協同組合 事業継続計画策定支援研修会開催

2月16日（月）に佐賀県理容美容協同組合にて、事業継続計画策定支援研修会を開催しました。講師は当会のコーディネーター貞松が務めました。

事業継続計画（通称：BCP）とは、自然災害や大火災・テロ攻撃など緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続、早期復旧を可能とするために平常時に行うべき活動や、緊急時における事業継続のための方策などを取り決めておく計画のことです。今回は理容美容業界において想定されるリスク・BCPが必要な理由や防災対策の違い、BCP策定の流れについてご説明させていただきました。

また、“BCPははじめの一步・簡易版BCP”とも呼ばれている、事業継続力強化計画（通称：ジギョケイ）についてもご説明させていただきました。ジギョケイの特徴として、策定後国へ申請し認定を受けると、防災・減災設備に対する税制措置、低利子融資、補助金の加算措置など様々なメリットを受けることができます。



研修会では、実際過去にあった災害を思い出しながら、皆さん熱心に参加されていました。また、今回のLinkではBCP成果発表会の様子も取り上げていますのでご覧ください♪

■SAGAPAPA育休アシスト奨励金のご紹介

「SAGA PAPA 育休アシスト奨励金」とは誰もが家事・育児を楽しみ、子育ての素晴らしさを実感できるよう、男性が育児休業を取りづらい職場の雰囲気を変えていくため佐賀県が創設した奨励金制度です。

奨励金は企業対象のものと育休取得者が対象の2種類があります。

①企業対象の奨励金

対象となる取り組み：男性労働者が通算14日以上の育児休業を取得していること

奨励金の支給額：定額20万円

申請の時期：育児休業後に復職した日から起算して4か月以内

または、復職した日が属する年度の3月31日のいずれか早い日

※1事業所につき1回限りの申請

②育児休業取得者対象の奨励金

対象となる取り組み：通算14日以上の育児休業を取得した男性労働者に育児休業給付金への上乗せを目的とした手当等を支給していること

奨励金の支給額：1日当たり最大3,000円（最大28日分）

※出生後育児休業支援給付金の受給者は対象外

申請の時期：育児休業後に復職した日から起算して4か月以内

または復職した日が属する年度の3月31日のいずれか早い日

※①と②の奨励金の累計が年度当たり100万円となるまで複数回の申請ができます！

詳しくは県HPをご覧ください♪



これからの行事・イベント

※変更や中止等もございますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

【第122回有田陶器市】

JR有田駅周辺から上有田駅までの約4kmに450を超えるお店が立ち並び、大いににぎわう有田陶器市！掘り出し物があったり、若手作家の作品が見られたりと楽しみがいっぱい！スニーカー・リュックなど動きやすい服装でぜひご参加ください♪

開催場所：有田町内各所

開催時期：4月29日(水・祝)～5月5日(火・祝)

お問い合わせ先 有田商工会議所 (TEL：0955-42-4111)

【唐津やきもん祭り】

唐津の豊かな食を唐津焼で楽しむ、「食と器の縁結び」をテーマにしたお祭りです。唐津市中心市街地の空き店舗などを会場に、唐津焼の展示・販売を行います。

開催場所：唐津市中心市街地

開催時期：4月29日(水・祝)～5月5日(火・祝)

時間：9時～18時

お問い合わせ先 唐津観光協会 (TEL：0955-74-3355)

【鍋島藩窯 窯元市】

江戸時代より今なお鍋島藩窯の伝統技術を受け継ぎ「秘窯の里」と呼ばれている佐賀県伊万里市大河内山で、30の窯元による伊万里窯元市が開催されます♪

開催場所：伊万里市 大川内山 (窯元群)

開催時期：4月29日(水・祝)～5月5日(火・祝)

時間：9時～17時

お問い合わせ先 伊万里鍋島焼協同組合 (TEL：0955-23-7293)

【鍋島藩窯 風鈴市】

2004年から始まった伊万里大河内山の夏の風物詩、風鈴市。約3,000個の風鈴が店先を彩り、涼しげな音色を奏でます。

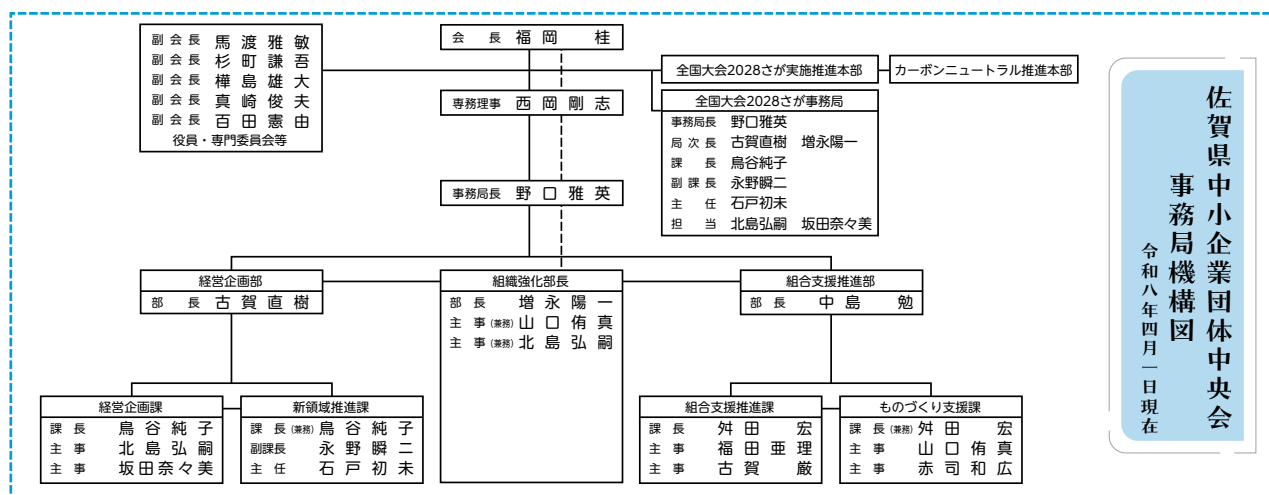
開催場所：伊万里市 大川内山 (窯元群)

開催時期：6月～8月

時間：9時～17時

お問い合わせ先 伊万里鍋島焼協同組合 (TEL：0955-23-7293)

詳しい時期は【伊万里 風鈴まつりで🔗】



編集後記

この春、大切なひととの別れがありました。誰かを失うということは、そのひとの存在の大きさを改めて思い知る出来事でもありました。けれども、別れがあっても決して自分の心からすべて消えてなくなってしまうわけではなく、これまでの思い出と掛けられた言葉は、これからも指針として導き続けてくれると信じています。

さて、春は多くの組織で人の動きがあり、別れと出会いが重なる季節です。年度の節目として気持ちを新たに、新年度も会員の皆さまのお力添えをいただきながら、新しい視点で前向きに支援事業を推進していきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。どうかこの春が皆さまにとって、穏やかで実り多きものとなりますように。(MY)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.275

令和8年5月1日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号

佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

さが共済の“各種共済制度”

個人・企業の財産

(建物・家財・設備什器等)
に関する共済

○火災共済^{*1}

○自動車総合共済^{*2}

○自動車事故費用共済

自動車

に関する共済

今月の
PICK UP!



病気で入院した



仕事中にけがをした



料理中にやけどをした



歩行者にけがをさせた



他人の車に衝突した



従業員がけがをした



事故による休業で売り上げが減った



事故で搭乗者がケガをした



けがで就業不能になった

病気やけが

に関する共済

- 医療総合保障共済^{*2}
- 傷害総合保障共済^{*2}
- 生命傷害共済
- 交通事故傷害共済^{*2}

- 労働災害補償共済^{*2}
- 中小企業者総合賠償責任共済
- 所得補償共済
- 休業補償共済
- 休業対応応援共済^{*2}

企業・経営者の備え

に関する共済

* 1 (共同元受) 佐賀県火災共済共同組合・全日本火災共済協同組合連合会 * 2 (元受団体) 全日本火災共済協同組合連合会

今月の
PICK UP!

『火災共済』

～建物に関するリスクに備える～

総務省の統計によると、令和5年の総出火件数は3万8,659件で、単純計算で1日につき約106件の火災が発生しております（前年対比2,345件増加）。また、平成30年の西日本豪雨を代表に、近年、甚大な被害をもたらす広域災害が多数発生し、個人・企業財産の損害リスクに備える共済（保険）の重要性が高まっております。

火災共済では、火事で家が燃えてしまったときの補償はもちろん、台風で屋根が飛ばされてしまった場合などの“風災”による損害や、洪水で床上浸水した場合などの“水害”などの自然災害による損害や、窓を割られて空き巣に入られたときの“盗難”などの日常生活における事故も補償します。



建物が燃えてしまった



台風で屋根が飛んだ



豪雨による土砂崩れで家が全壊した



水濡れが起きた

火災や自然災害等によって、建物や家財・什器備品等に被害を受け、その損害額が数百万、数千万単位になってしまう事も珍しくはありません。当組合では、これらの損害リスクを補償する共済をご用意しておりますので、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

本文書は共済制度の概要について記載した案内文書です。詳細につきましては、組合または取扱代理所へお問い合わせください。
なお、共済金をお支払いできない場合等につきましては普通・総合・新総合火災共済約款、および普通・総合・総合火災共済パンフレットをご覧ください。



今日も明日も安心

さが共済

佐賀県火災共済協同組合

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1-12 佐賀商工ビル6F

TEL 0952-24-6984 FAX 0952-24-6907 <https://www.sagakenkasai.org/>

2024年7月1日以降用

つながることで、可能性は跳ね上がる

CREATIVE LINK SAGA

20・30代
社会人
/ 学生

業種・経験
不問

受講料
無料

産学官民21団体が連携し、佐賀の未来を担う人材を育てるプログラムです。
学生と社会人が共に学び、企業課題や地域課題に取り組むことで、
“現場で使える力”を持つ人材を育成します。

人材そして企業の可能性がぐっと広がる！

▶ 人材育成

若手社員が力を身に着けます。

+課題を捉える力 +考える力

+伝える力 +行動する力

▶ 新しい発想の創出

異業種・学生との交流により、
自社だけでは生まれにくい
新しいアイデアが生まれます。

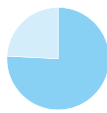
▶ 社外連携の機会

企業・大学・行政とのつながりが
広がり、新たな事業機会やネット
ワーク形成につながります。

令和7年度実施状況



満足度 **95.6%**



登録者 **186名**

■ 社会人141名
■ 学生45名



令和8年度 主なプログラムの紹介

STEP 1 問題発見力・想像力・創造力を養う！

アントレプレナーシップ育成講座

経営・マーケティング等を学び、企業のケース
ディスカッションを通じて、課題を捉える力を身
に着けます。

STEP 2 ビジネスマインド・技術を学ぶ！

総合クリエイティブ人材育成講座

UI/UXや最新技術を学び、役割を演じながら
会話で進めるゲーム(TRPG)を通じて、実践的
な課題解決力を身に着けます。

STEP 3 実務で使える力を身につける！

実務ワークショップ

▶ 賑わい、儲かる、まちづくり

柳町の「こねくり家」を舞台に、歴史や地域の
声をもとに、賑わいと収益を生む集客企画を
考えます。

▶ 佐賀発AIモデルを活用した新事業創出

生成AIの基礎を学び、「新しく佐賀らしい
企画提案」に挑戦します。

Cha(茶)の間座談会

気軽に参加できる座談会で、
仲間と出会う！月1回開催！

まずはこちらに
ご参加ください！

受講者向けオリエンテーション

講座参加をご検討の方を対象に
講座内容や参加方法をご説明する
オリエンテーションを開催します。

～昼の部～

日時 5月27日(水)13:00～14:30

会場 佐賀大学 芸術地域デザイン学部
A101講義室
(佐賀市本庄町1
佐賀大学芸術地域デザイン学部1号館 2階)

～夜の部～

日時 5月27日(水)18:00～19:30

会場 MAIC SAGA セミナールーム大
(佐賀市駅前中央1-8-32 iスクエアビル5F)

※どちらも同一内容です。いずれか1回にご参加ください。

■お問い合わせ
CREATIVE LINK SAGA事務局(佐賀市経済政策課)
TEL:0952-40-7101 Email: keizai@city.saga.lg.jp
受付時間:平日9:00-17:00



佐賀市HP



Instagramでも
情報発信中



メルマガ登録は
コチラ

メルマガ登録を！
随時情報を
お知らせします。

SAGAのよかとこ SAGAしてみらんね 寄ってみらんね 😊 ～ものづくり企業⑱～

中央会では、平成24年度補正事業として始まった「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方をご紹介します。

有限会社菓心まるいち(佐賀県菓子工業組合 組合員)

全自動製あん設備の導入で、あんづくりのこだわりを伝承



1950(昭和25)年、餅と饅頭の製造小売業として創業。現在、鍋島本店・工場(佐賀市)を含めた直営店3店舗で製造直売をしています。

和菓子屋にとって“あん”は命です。品質に優れた北海道産の小豆や大手亡豆を使い、50年以上のキャリアを持つ職人が時間をかけて丁寧に作っています。そんなあんを使った職人の手間ひまにより生み出される生菓子のほか、式典やハレの日など地域の節目にふさわしい、おいしさと本格的な製法・国産素材にこだわった和菓子を年間200種程度提供しています。

これからも、安心安全な国産原料を使用し、おいしさを追求したまるいちの菓子を伝承していき、関わる方の節目を彩る和菓子を提供していきたいと思っています。

本事業への取り組みの経緯



昨今の製造業は「後継者難」「原材料・人件費高騰」などの課題に直面し厳しい状況にあり、それは和菓子産業界も例外ではありません。農畜産業振興機構によると、和菓子の生産額ピークは1993年。その後コロナ禍の人流停滞によりギフト需要の減少などが見られました。特に近年では「若者の和菓子離れ」や、コンビニエンスストアや大手菓子専門店の店舗拡大などといった要因により競争が激化。地方和菓子専門店の製品づくり・店づくりにおけるユニークさの追求は急務といえます。

そこで商品戦略を見直し、広域販売戦略の強化を進め、新商品の開発を目標に掲げました。まず、自家製あんのこだわりを継続して付加価値を付けていくために、最先端設備を導入してあん製造の環境整備に力を入れることにしました。

取り組み成果・波及効果



重労働で時間もかかるあんづくりでしたが、新しい機械を導入し、あんづくりは約3時間から2時間に。あらかじめスタートタイマーをセットしておけば、翌朝出社したときにはすでに生あんが仕上がっています。また、水の使用量も最大50%削減され、経費削減にもなりました。

長年培ってきた職人の技と経験、五感に頼りながらも部分的に機械化を進めることで、職人は本来の技がいきるあん練り業務に集中できるようになりました。その結果、労働生産性の向上、長時間労働の是正にもつながりました。以前は重労働のため後継者となる職人が定着しない不安もありましたが、全自動製あんシステムが構築されたことで、あんづくりの技術を継承するハードルが下がりました。

補助金を活用してみて・・・

あんはさまざまな可能性を秘めています。というのも、原料である小豆は食物繊維や鉄分、カリウムなど多くのミネラルを含んでいて、高糖質で低脂質。胃腸への負担も少なく、体の中で素早くエネルギーになってくれます。そこに着目し新商品として開発した完全無添加の飲めるあんこ「餡MMu(読み：あんむー)」です。この商品も新しい機器の導入で、より効率的に作るできるようになりました。運動前のエネルギー補給や小腹がすいたとき、食パンのトッピングにも重宝でき、若い世代や新たなお客さまの取り込みにつながればと期待しています。

あんづくりの省力化ができたので、将来的には自社農園や体験場、カフェなどを本社に備えて、地域の方々が集まりたくなるランドマークのような存在にしていきたいと考えています。

有限会社菓心まるいち

住 所：佐賀市鍋島町鍋島1224-7

連絡先：TEL:0952-33-3901 / FAX:0952-33-6301



有菓心まるいちHP



さがものづくり事例集
事業の詳しい内容はこちら



ものづくり補助金HP